

平成30年度9月補正予算審査

議案第55号

一般会計

◎「総務部所管等」

特に質疑はなし。

◎「産業建設部所管」

問 「薬用作物生産流通体制支援事業」は。

(早瀬議員)

答 薬草の甘草(カンゾウ)を栽培する事業者が、殺菌水生成設備及び冷蔵保管庫を購入予定である。



収穫した甘草を滅菌する機械

問 「米政策改革支援事業」は。

(村井議員)

答 松前町特産のはだか麦(ハルヒメボシ)の作

付面積拡大分に対し、種子購入代金の2分の1を生産者に補助する。農家の件数でなく、計画面積を12ヘクタールとして予算計上している。

問 「認定農業者経営発展支援事業」は。

(藤岡議員)

答 地域で農業を主体となつて支える認定農業者が購入する農業機械の一部を助成する。コンバインとディスクロータリーを購入予定で、事業費は約820万である。



農業振興にも力を入れる松前町で



開催されたグレートパンプキンコンテスト

問 「道路舗装改修工事」の工事単価は。

(村井議員)

答 町道東6号線及び東68号線の面積1500平方メートルの道路舗装改修工事は、舗装を剥ぎ取って打ち換えのため、オーバレイ工法に比べ工事単価が高くなる。

◎「教育委員会所管」

問 「松前幼稚園2階保育室空調設備取替工事」は。

(村井議員)

答 設置から19年経過し修繕が困難なため、現在設置している天井吊り下げ式と同等のエアコンと取替える。

問 エアコン故障中で、その間の園児への熱中症対策は適切か。

(田中議員)

答 冷房設備の整った代替教室を使用していたため問題はなかった。

◎「保険福祉部所管」

問 認定こども園の整備に係る補助を予定していた事業が、今年度内の完成が困難となった理由は。

(村井議員)

答 今回は致し方なく、町としてもこのまま認定こども園ができないとなると、待機児童の関係もあり「子どもに迷惑がかかる」ことになる。やむを得ず補正で減額をし、計画を1年ずらすこととした。遅くとも年内に開発許可申請ができるとの回答をもらっている。

問 「公共施設温暖化対策推進事業」は。

(藤岡議員)

答 環境省の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助事業」の執行団体である、一般財団法人環境イノベーション情報機構に、平成30年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金にて松前町の公共施設の管理、運転状況調査、省エネ診断等を委託し、新たな第4次地球温暖化対策実行計画の策定を行うものである。

(全員一致で可決)



エアコンが松前幼稚園保育室の天井に

2017年度施設別CO2排出割合

